

WATER  
BERYL

「くのいち・カ○ミ、参上しました！」

連絡ひとつでお部屋へ参上！  
豊満くのいちが全身で貴方の  
性欲を満たしてくれます！

デリヘル 霧幻



『くのいちカスミ…参上しました！  
ふふ、驚かせてご免なさい。こうやって来た方が  
忍者らしいと皆さんに好評なものですから♪』

『あら、もうおチン○ンが大変ですね♡  
それじゃ、すぐに始めちゃいましょうか♪  
まずはおっぱいから…いかがですか♡』



「んふ…おっぱい美味しいですか？  
お乳は、ン…出ませんが、好きなだけ  
ちゅうちゅうしてくださいね♡」

「あ…ふふ、なんだか  
乳首が食べられちゃいそう…  
ン♡ 夢中ですね♡」



「はぁ…ン♡ ほんとにおっぱい  
好きなんです…こんなに熱心に  
吸ってくれる方、初めてです♡」

「んふふ…いいですよ♡  
おチン○ンが我慢できなくな  
るまで、いっぱい吸って  
くださいね♡」







「んん…ふあ…あ…ふふ、おチン○ンが  
今にも弾けそうなくらい…ちゅ♡びくびく  
脈打ってますよ♡ん…ちゅらう♡」

「もう…イキそうですか♡ いいですよ♡  
そのまま…ちゅっ♡ こみ上げるままに  
射精しちゃってくださいね♡」



「んっ♡ちゅっ♡ちゅっ♡  
ふふ…いっぱい精液でましたねえ♡  
おチン○ンびくびく震えながら  
白いの…出し続けてますよ♡」

「ほら、こうして舌で舐める度に…先っぽ  
からピュッてしちゃってる…私のフェラチオ  
気に入ってもらえました？ちゅるっ♡」



「ふふ…お次はパイズリです♡  
この、ピンピンに勃起したおチン〇ンを  
巨乳で…ほら、包んじやいましたよ♡」

「貴方の大きなおチン〇んが  
おっぱいの中で…ずっと震えています♡  
ふふ…気持ちいい？ もっと強く  
挟んであげますね♡ん♡ん」





「ん…ん…ど、どうですか…？」

こうして…大きなおっぱいでおチン○ン  
ぎゅっとしごかれるの…感じちゃう？」

「おチン○ンの根元から亀頭まで…」

全部、私のおっぱいできつく搾りあげて  
あげますからね♡ いっぱい射精して  
びゅっびゅ♡ ってしてくださいね♡」





「あっ…ふふ、すごい勢いで  
出てますよ♥ ほら、おチン○ンが  
胸でビクビクして、精液がいつぱい  
吐き出されてますね…んふ♥」

「ん…まだ出ますねえ♥  
いいですよお♥ ドンドン出して  
いつぱい気持ちよくなってる♥」





「ふう…ん♡ んふ♡  
また、たくさん出ましたねえ♡  
貴方の精液でもうべつとり…♡  
ふふ♡ ザーメンの香り♡」

「ん♡ いいんですよ♡  
むしろ濃厚な精液の匂いで濡れて  
きちゃったみたいですよ…もちろん  
アソコですよ♡ おマ○コ♡」





「ん…は、入りましたよ♡ み、見えますか♡  
硬い勃起おチン○ンが…私の、びしょびしょの  
おマ○コに…ん、あ♡ ずっぽり…です♡」

「あ、やだ…入れてみると…想像以上に…  
大きくて…奥まで届いちやう♡ ふ、ふふ♡  
すごいんですね…貴方のおチン○ン♡」



「あっ♡ は…はあ♡ んう♡  
い、いかがですか…私の…おマ○コ♡  
締りがあつて…おチン○ン擦られてえ♡  
気持ちいい…でしょう♡ ああ♡」

「ね♡ もっと…ン♡ 速く…強くして  
あげますから…ね♡ おチン○ンでおマ○コ♡  
いっばい味わって…ください、ね♡」



「はぁぁ♡ おマ○コで熱いのが  
弾けてるぅ♡ 私的な、中でおチン○ンが  
ビクビク跳ねて…精液いっぱい出されてるぅ♡  
あ♡ あ、あぁ♡ はぁん♡♡」

「あ♡ ダメ♡ イク♡ おマ○コすぐく  
熱くてもう限界なのお♡ 中出しされながら  
イクッ♡ イッちやううう♡♡」



「はあ…はあ♥ ん、ふふ♥  
い、いつぱい射精…しましたね  
よかったですか…おマ○ヨ♥」

「ええ♥ 私もイツちやいました♥  
おチン○ン気持ちよくて…素敵でした♥  
また…いつでもご指名くださいね♥」

